

施策評価調書(3年度実績)

				施策コード	Ⅲ-1-(5)
政策体系	施策名	「知の拠点」としての大学等との連携	所管部局名	企画振興部	
	政策名	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工観光労働部	
				長期総合計画頁	131

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	地域課題解決に向けた県内外の大学等との連携の推進	県立看護科学大学の魅力づくり	県立芸術文化短期大学の魅力づくり

【Ⅱ. 目標指標】

指 標		関連する取組No.	基準値		3年度			6年度	目標達成度(%)				
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125
i	県と県内大学等の連携事業数(件)	①②③	H26	100	175	184	105.1%	190					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等		平均評価
i	達成	教育、産業、福祉、医療など様々な分野の地域課題解決に向け、地域活性化をテーマとした教育研究活動を行った。また、本県経済の発展を支える若年層の県内就職・定着に向けた学生に対する就職情報の発信などの事業に取り組んだ結果、目標値を達成した。	達成

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等が連携して、地域課題の解決に取り組み、地域が求める人材育成のための教育プログラムを実施することで、行政や県内企業との共同研究・受諾研究は、R3年度は78件となった。 ・おおいた地域連携プラットフォーム高等教育機関と連携協力に関する覚書を締結し、学生の県内就職促進や地域課題解決による地域活性化等について、包括的に協力する体制を整えた。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・看護科学大学では、R3年度国家試験に看護師81名、保健師9名、助産師9名が合格。養護教諭養成課程修了者と合わせ84名が就職した。 ・看護部長等看護管理者を対象に、東部・北部地域の個別支援(計7回・延べ136名参加)や全体研修会(138名参加)を実施し、県内の中小規模病院の看護管理能力向上に貢献した。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化短期大学では、教育プログラム及び就職・進学支援体制の充実により、就職率99.2%、進学率100%となり、いずれも目標の90.0%を大きく上回った。 ・全学科横断型のアートマネジメントプログラムが4年目を迎え、R3年度は全学科から172名が受講し、36名が修了した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(3年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	地域連携プラットフォーム推進事業	99.5	322
②	公立大学法人運営費交付金(看護科学大学)	110.0	322
③	公立大学法人運営費交付金(芸術文化短期大学)	105.0	322

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○R3年度第1回大分県地方独立行政法人評価委員会(R3.7)【看護科学大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対応として、いち早くオンライン授業を導入し、機動的な授業を実施するとともに、コロナ禍でも看護師の国家試験合格100%を達成したのは模擬試験の実施・分析・フィードバック、集中セミナー等の効果であり、評価できる。 ・県外出身者の県内での就職促進も含め、県看護協会や医療施設と更に協力を進め、県内就職率の向上を目指していただきたい。 	<p>○R3年度第1回大分県地方独立行政法人評価委員会(R3.7)【芸術文化短期大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対応として対面授業とオンライン授業を柔軟に使い分けて実施し、所定の教育水準を維持したことは評価できる。 ・今後の最大の課題は少子化に伴う優秀な学生の確保。特色であるアートマネジメントプログラムの進化とともに、地域貢献活動を幅広くかつ息長く実施することにより、本学らしさを更に追求して、魅力ある大学の構築に努力していただきたい。
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・県内12の大学等、行政、経済団体等で設立した「おおいた地域連携プラットフォーム」が産学官連携で進める地域課題解決に向けた取り組みを引き続き支援する。 ・看護科学大学では、専門性と豊かな人間性、実践能力を備えた看護職の育成や社会的な課題解決につながる研究成果の創出のため、教育・研究内容や施設設備の充実を図る。また、地域での保健医療ニーズの増大に応えるため、NP(診療看護師)の養成に加え、保健師養成枠を拡大するとともに、県内就業を促進するなど、地域に根ざした魅力ある大学づくりを推進する。 ・芸術文化短期大学では、県立美術館、県立総合文化センター、自治体など関係団体と連携し、県民の芸術文化の向上に取り組むほか、地域の様々なプロジェクトへの参加を通じ、地域創生人材を育成する。また、R2年度末に完成した新キャンパスを活用して、地域に開かれた魅力ある大学づくりを推進する。